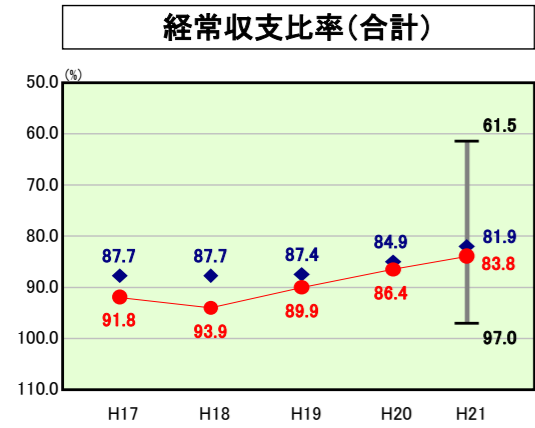


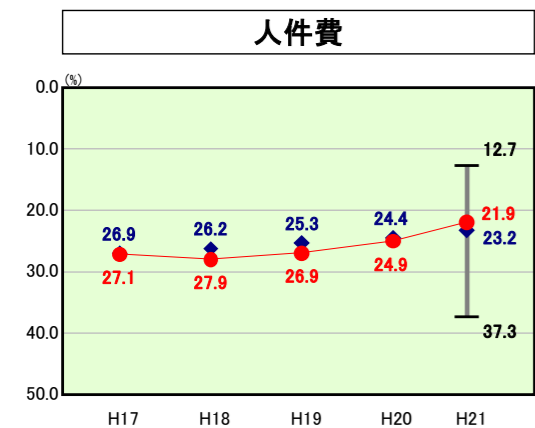
歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析

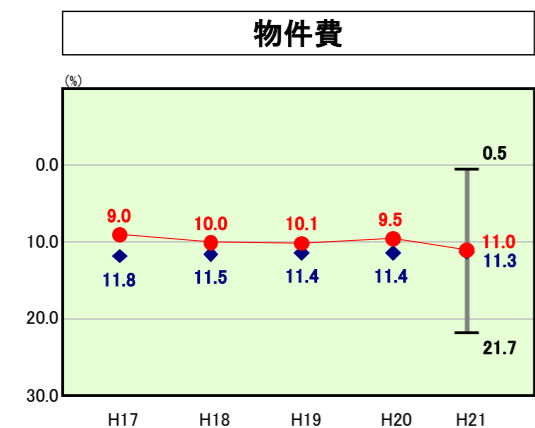


● 当該団体値
◆ 類似団体平均値
┌ 類似団体内の
│ 最大値及び最小値

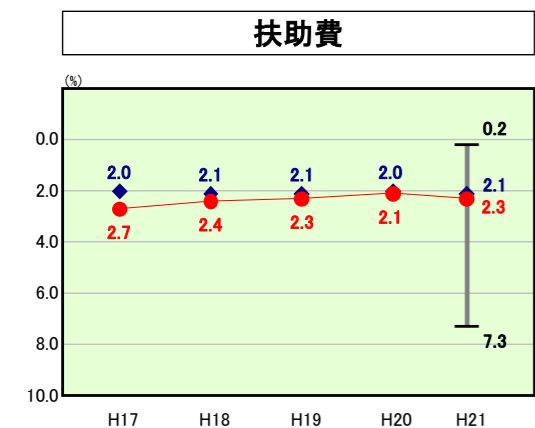
H21類似団体内順位 70/123
全国市町村平均 91.8
福島県市町村平均 87.7



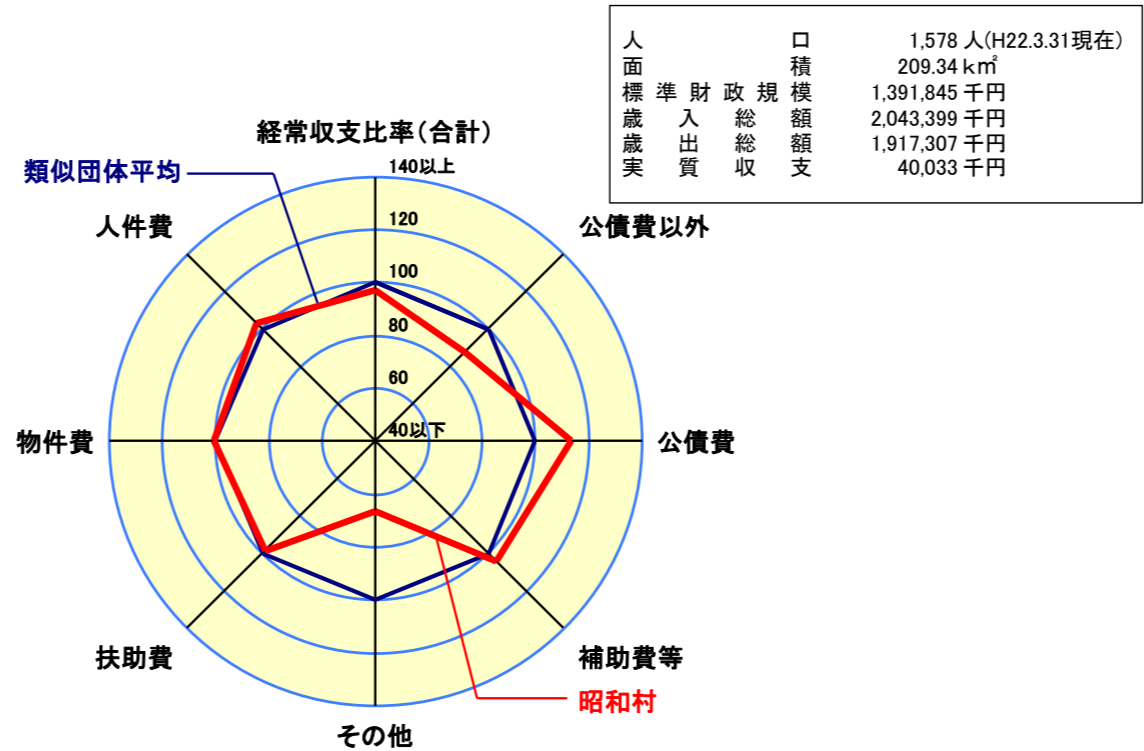
H21類似団体内順位 37/123
全国市町村平均 26.7
福島県市町村平均 25.1



H21類似団体内順位 61/123
全国市町村平均 13.0
福島県市町村平均 12.9



H21類似団体内順位 80/123
全国市町村平均 9.6
福島県市町村平均 6.7



人面標準	1,578人(H22.3.31現在)
面積	209.34 km ²
標準財政規模	1,391,845千円
歳入総額	2,043,399千円
歳出総額	1,917,307千円
実質収支	40,033千円

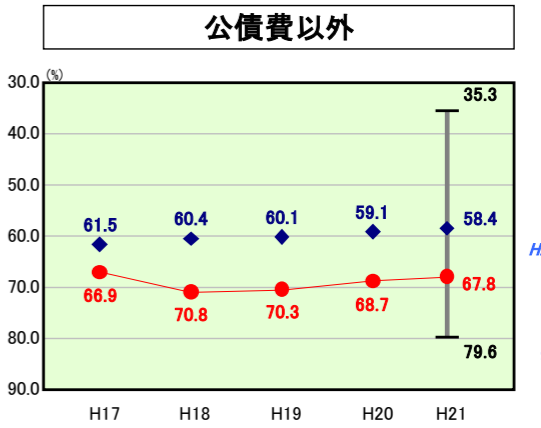
- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

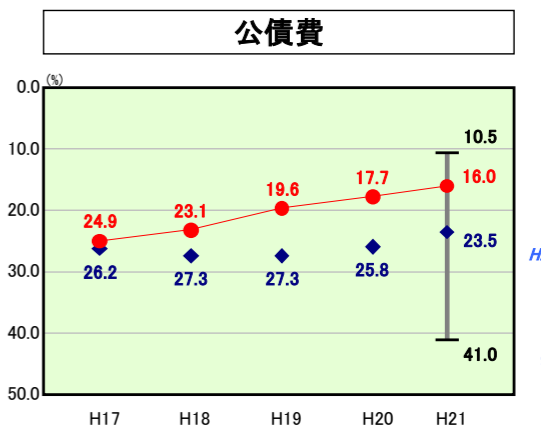
【人件費】
平成15年度から継続的に職員等の給与カットを実施しているが、職員の年齢構成が高いため、人口1人当たり決算額が類似団体平均を上回っている。平成22年度以降の新たな定員管理計画及び行政評価システムを活用し適正な職員数及び職員構成に努め、事業のスリム化・効率化を図る。

【公債費】
公営企業債の償還の財源に充てた繰入金は、人口1人当たりの決算額が類似団体平均を上回っているが、これは下水道施設整備の際に発行した公営企業債の元利償還によるものである。公営企業債償還のピークは過ぎているが、今後の起債管理については集中改革プラン及び行政評価システムの活用により特別会計での歳出の削減及び歳入の確保を積極的に図る。

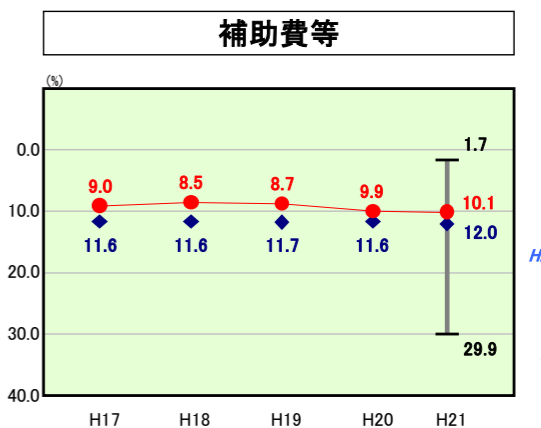
【普通建設事業費】
平成21年度の普通建設事業費は、前年度に比較して大きく増加したが、これは地域活性化対策交付金を活用した単独事業の実施によるものであるが、過去5年平均では類似団体平均を下回っており歳出削減への取り組みには結果を出している。しかしながら、今後の村振興計画では観光交流施設整備事業や高齢者福祉施設整備事業など大規模な事業が計画されているため、普通建設単独事業にあっては抑制に努める。



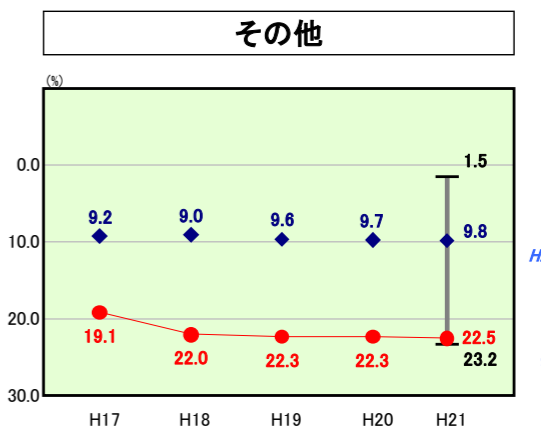
H21類似団体内順位 109/123
全国市町村平均 71.9
福島県市町村平均 69.0



H21類似団体内順位 8/123
全国市町村平均 19.9
福島県市町村平均 18.7



H21類似団体内順位 45/123
全国市町村平均 10.5
福島県市町村平均 10.9



H21類似団体内順位 122/123
全国市町村平均 12.1
福島県市町村平均 13.4